



INDONESIA MISSION



新ホームページ
スマホ対応

発行：日本福音教会(JEC) インドネシヤミッション

〒662-0896 西宮市上ヶ原六番町2-42 西宮福音教会内 TEL：0798-51-5100

郵便口座：00970-3-313875 「インドネシヤミッション」

HP：<https://indnesia.com>



JEC聖会のインドネシヤミッションブースのひとこま

2024年も皆様のお祈りと支えがあったことを心より感謝します。

私が2000年にインドネシヤへ出発してから四半世紀になろうとしています。振り返るとカリマンタンもずいぶん変化し、現地の状況も大きく変わりました。昔、「いつまでも変わらない」「なぜ？」とつぶやいていた事にも神様は働いておられました。エンティコンのグロリア寮もその一つで、以前はお荷物にさえ思えたジャングルの斜面の土地が、今63名の子どものために用いられるとは想像もしていませんでした。そして今、場所の選択を間違ったかと思わされていたブンカヤンのベラカ寮にも神様が働いておられるようです。

時を越えて、すべてのものの上におられ働かれる神様、その“主権”を来る年も信じていきたいです。2025年、皆様を通して主の栄光があらわされますように。

インドネシヤミッション代表 高橋めぐみ



関西聖書学院(KBI)から
メリークリスマス!

時代の変化に伴う課題

スルートウンバワン・グロリアⅡ寮 舎監ヘルマヌス兄

いつもお祈りを感謝します。今、寮を取り巻く環境は変化しています。寮の前まで大きな道路も出来ましたし電気も通りました。またインターネットも普及し4Gで繋がるようになりました。それに伴い直面している課題もあります。一つは子どもたちがバイクに乗りたがるようになったこと。そして、携帯電話で遊ぶようになったことです(以前は一日中川で遊んでいました)。また、子どもたちはエンティコンなどの町の学校に行くことを望むようになり、寮生の数も減ってきています。それから、より物質主義になり学校に行くより隣のマレーシアで働くことを選ぶようになりました。

これらの課題のために現在寮の対策は、

1. 子どもたちは寮にバイクをとめることはできるが鍵は舎監が管理する
2. 寮への携帯電話の持ち込みは禁止。もし保護者と連絡の必要があれば、舎監の携帯電話を使用する
3. 学業面、精神面、実践面の指導により力を入れる。子どもたちが寮生活を楽しむようにスポーツや農作業に工夫をする。また、人格形成に役立つその他の活動にも力を入れたいです。そして、
4. 地域に対して教育の重要性を再度普及するつもりです。

その他経済的にもどんどん物価が上がってきています。寮での働きは、これらの発展に伴って変わっていかねばならないと感じています。続けてお祈りをよろしくお願いします。



グロリアⅡの子どもたち



インドネシアミッション 奨学生の証し

ATI神学校2年生 デメトリウス兄

私が今日まであることは、全てイエス様のおかげと感謝します。ATI神学校で訓練を受けるにあたり、まず、神様が両親の心を変えて下さった事に感謝します。以前両親は私の献身に反対でしたが、神様は少しずつ心を変えてくださり今は全面的に応援してくれています。

ATI神学校で1年半が過ぎましたが、多くの新しい事を学ばされています。特に内面が新しくされたと思います。以前私はおとなしく、内気で人と付き合うのが苦手な者でしたが、少しずつ神様を変えてくださっています。そして、めぐみ先生を通して、私を愛して下さるとても良い方々、インドネシアミッションの支援者が与えられて、ここでの訓練でしっかりと学んでいけることをとても感謝しています。これこそ、神様の召しに忠実に従おうとする者への神様の約束だと思います。

道のりはまだ長いので、最後まで力が与えられるようお祈りのサポートをお願いします。毎月の必要が与えられるように。牧師になるという私のビジョンと使命が実現するように、また週末奉仕にも力が与えられるように。両親の健康が守られ、信仰が成長し続けるよう、祈りのサポートをお願いします。ありがとうございます。皆様の上に祝福がありますように。



デメトリウス兄

「時代の変化に伴う学生指導」

ATI神学校 学生・奉仕課長 チョッキー・シナガ先生へインタビュー



ATI神学校のチョッキー先生

Q:最近のATI神学校での学生指導で、感じる変化はありますか？

A:近年の3世代はミレニアル世代(Y世代、1981~1996)、Z世代(1997~2012)、α世代(2010以降)と言われていますが、高校を卒業してすぐ入学してくる学生が多いのでほとんどがZ世代になります。彼らはIT、メディアの世界に本当に長けている世代だと思います。しかし、簡単に流される傾向があるようです。自分の行動の結果を考えずに、先に行動して失敗してからやっと気づきます。SNSなどにある罠に簡単に引っかかる傾向もあります。

また、以前の学生と比較すると実践面でも言われたことしかできない学生が増えました。周りを見ない、気づかない。たとえばある場所を掃いておくように言うとそこだけ掃除をして、窓や他の場所の汚れには気づきがないのです。

3つ目には、問題と格闘する力と忍耐が足りなくなっていると思います。困難に直面した時、他に解決方法がないか粘らずに、簡単にできないと言ってあきらめてしまうのです。

Q:それらの学生にはどのように対応していますか？

A:とにかく詳細に説明するしかありません。一を言っても理解することがなかなかできないので、十までを説明します。奉仕についても何が目標かまで話すようにしています。学生たちをよく監督する必要があります。彼らが良い働き人になるよう、指導する私たちに知恵が与えられるよう、どうぞお祈りください。

サラワクカリマンタン島西部地図



エンティコン・グロリア寮 I 寮の近況

インドネシアミッション委員 東聖士

8月から新年度が始まって、新しい寮生たちも落ち着いてきました。今年度は中学生46名、高校生13名、大学生4名合わせて63名でスタートしました。中学校に通うには親元を離れなければならないこの地域にとって、下宿先は非常に重要です。治安が悪い地域ですが、この寮で生活した子ども達の姿を見て、親達が非行に走らず良い成長をさせてくれると大人気。見事に地の塩、世の光として活躍しています。舎監のデルフィ姉が、8月に誕生日を迎えましたが、子ども達が自主的にみんなで誕生日ケーキをプレゼントしてお祝いして下さったそうです。親代わりとなる舎監家族と子ども達の関係が非常にいいことが伺えます。

誕生日の記念撮影

デルフィ姉はここにあります わかるかな？



グロリア寮Iは絶えず生活水の不足という問題が出てくるのですが、昨年修理した雨樋がしっかりと機能していて、雨が降ると貯水槽にちゃんと貯まるので、今のところ心配なく過ごせています。12月上旬には学期末試験があります。それが終わればクリスマスの準備と忙しいです。全てのことが守られ、子ども達が楽しみクリスマスシーズンを過ごせるようお祈り下さい。

グロリア寮I



2024年9月1日にKBIでインドネシア語での賛美集会が持たれ、50名くらいの方が集まり、共に賛美しインドネシア宣教のために祈りました。

昨年から高橋めぐみ先生、山中敬子姉が各教会をデピューテーションで訪問しておられます。それに加えて、賛美集会をしたらどうかという思いがありました。インドネシアで歌われる賛美が情熱に溢れているので、そのままインドネシア語で賛美したいと以前話した事がありました。又、インドネシア宣教の前進の為、過去にミッショントリップに行った方たちが社会に出て日常での戦いが大きい中で宣教の思いへの励ましの為、続けて関わる機会となり集会や交わりを通して宣教への思いやアクションが起こされてくる事を願って、企画されました。



ゲームもしました

当日はインドネシア語で挨拶、賛美、山中敬子姉の証し、高橋めぐみ先生のメッセージ、現地の舎監たちのビデオレター、祈り、そして美味しいインドネシア料理(富浦先生ご夫妻・山中敬子姉の手作りのナシゴレン、サテ、ソアヤム他)で交わりをしました。



やっぱりごはん

沢山の教会から参加してくださいました。インドネシア現地の舎監たちもこの日のために共に祈って下さっていました。JECの各教会、大阪インドネシア教会から、集められた一人一人が心を合わせて西カリマンタン・インドネシア各寮の働き・●族伝道の働きの為に祈り、インドネシアと日本が繋がったような時でした。初めは全く企画が進みませんでした。多くの事が賛美集会の直前に備えられました。急な依頼にすぐに対応してくださり、惜しみなく仕えてくださる皆さまにより、初めから終わりまで祝福が豊かになりました。次は、ユースの方達がどんどん前で賛美して下さいましたら嬉しいなあと思います。(三方美智子)



全員集合！



スラマッソレ！（こんにちは！）

「すごく祝福されて私の国のために祈って下さっている事に感謝一杯です。舎監の方々の証し動画を見て、本当に感動しました。日本とインドネシアのリバイバル、そして宣教師の皆さんを祈り続けたいです」(大阪インドネシア教会の姉妹)

インドネシア語で賛美するのは、皆さん難しく感じるのではと心配していましたが、賛美していくうちに会場全体が一つになり、主の臨在が満ちて、参加者の中には、歌詞はわからないけど涙が溢れてきたという方もおられ、言語を超えて賛美の中に主を味わえたことが嬉しかったです。またインドネシア料理やインドネシア人との交流も、異文化を体験する楽しいひと時でした。(久保智佳子)



食事は交わりに欠かせません

インドネシア賛美集会やろうと思ってるんやけど一緒にどう？」「なんかいいっすね〜。」三方姉の思いに何気無く答えた所から、気軽な感じで、いつの間にか進んでいった。宣教の働きに繋がるならなんでも嬉しい。主は、次は誰にどんな思いを与えて何をされるのか、楽しみにしています！

(山下 順)



大阪インドネシア教会の皆さんと

たくさんの方が集まって賛美をする中でも、日本語の賛美をインドネシア語で賛美した時、天国の礼拝はこんな感じなのかも知れないと、じわじわと感動がひろがりました。またインドネシアに行く機会があったら、インドネシア語の賛美ができれば嬉しいです。(山下 叔子)

－ 祈りのリクエスト －

ATI神学校

- ◎神学校の経済のために
学生への指導と訓練に知恵が与えられるように
- ◎宣教師館の改修工事（天井、ゲストルームの窓と床）
のために ※雨漏りの箇所が見つかりました
- 中高生寮（3つの学生寮共通）**
- ◎時代の変化の中で、子ども達の教育、霊性、生活指導
が良くなされていくように
- ◎指導する舎監たちの守りと霊性のために
- エンティコン・グロリア寮Ⅰ**
- ◎寮の安全のために。窓に防犯のために格子を取り付け
る予定です
- ◎63名の中高大学生を指導する舎監夫妻のデルフィと
リコさん、神学生サンティのために
- スルートゥンバワン・グロリア寮Ⅱ**
- ◎道路や電気、インターネットの整備と共に変化する
子ども達の指導に知恵が与えられるように
- ◎寮のトタン屋根の交換と排水溝工事に取り掛かる
予定です（予算約80万円） 工事が進むように
天井、各部屋のドア、一部の壁、床、トイレ、
台所の改修工事は終わっています
- ブンカヤン・ベラカ寮**
- ◎寮の日本語教室開校に向けて、YPPH本部とJGEC（日
本語学校側）の合意取り交わしのために。生徒が与え
られるように
- ◎ベラカ寮が神様の導きの中、宣教に用いられるように

ボルネオ幼稚園

- ◎幼稚園の土地・建物が与えられるように
政府(サンガオ県)の認可手続きが進むように
- ◎園長のネリ、教師のレシとウェリーに神様の助けと知
恵が与えられるように

奨学生（中高生寮出身者）

- ◎アンジュンガンの宣教師館で高校進学しているリスカ
ワティとタシアナのために
- ◎胡椒奨学金プロジェクトで支援されているアンドリカ
（大学）とネラ（高校）のために

プニティ・アナスタシス教会

- ◎フレンキー牧師夫妻は近くの中高でキリスト教を教え
ていますが、それが教団規則との関係で、再び一部の
人たちから問題にされています。華人の子どもたちへ
の伝道のために牧師を続けることができるように

沿岸部族への働き

- ◎エズラさん家族は無事S市に戻ってきて信仰も回復しま
した。家での聖書の学びと礼拝が祝福されるように
- ◎次々と救われているO族の人たちの信仰が守られ成長
するように
- ◎来年タヨナ氏による日本訪問（約10日間）を計画し
ています 実現のために

その他

- ◎来年の夏（7月か8月）に予定しているミッション
トリップの実現のために
- ◎現地の毎月の運営費用が満たされるように

2024



デルフィ姉ファミリー
エンティコン・グロリア寮Ⅰ



ジュマディ兄ファミリー
ブンカヤン・ベラカ寮



ヘルマヌス兄ファミリー
スルートゥンバワン・グロリア寮Ⅱ



フレンキー師ファミリー
プニティ・アナスタシス教会



リスカワティ姉(左端)・タシアナ姉(右端)
ディナル先生(右から2人目)
アンジュンガン宣教師館より



ギデオン兄ファミリー
ブンカヤン・ベラカ寮

Merry Christmas from Indonesia